

6 意見と意見に対する市の考え方

整理番号	提出された意見		意見に対する市の考え方
1-1	意見	施設のバリアフリー化と駐車場の車いす用スペース及び水平化	跡地利用の検討の際には、いただいたご意見を参考にさせていただきます。
	理由	湖北・湖北台地域は、今後、若い世代の住宅建設、また、すでに住んでいる方の高齢化が考えられるためベビーカーや車いす利用ができるよう、バリアフリーにしたり、又駐車場の水平化をお願いしたい。	
1-2	意見	周辺環境をリードする緑化ゾーンの行政施設。	1-1と同様の回答となります。
	理由	駅周辺は、その市の第一印象を決める。個人の建築に緑化を求めても限界がある。行政の建物にシンボルツリーといった時間とともに立派に成長する緑があれば、地域の自治会やまた、クリーン作戦等、美化に及ぼす影響は大きい。	
2-1	意見	湖北駅までとなるととても不安を感じます。よい方法を考えていただきたい。	近年、湖北行政サービスセンターの利用が少なく、証明書交付が1件もない日がある中、人件費や施設維持費等の経費は必要となっています。また、マイナンバーカードにより午前6時30分から午後11時まで最寄りのコンビニエンスストアで住民票や印鑑証明書等の取得が可能となっていることから、行政サービスセンターの利用がさらに減少するものと見込んでいます。効率的で効果的な財政運営を行うためにもご理解くださいますようお願いいたします。
	理由	湖北行政サービスセンターは散歩を兼ねて、コホミンから移動しても距離も変わらず不便さを感じませんでした。湖北駅に出るには、車がないため、歩き、自転車、バスを活用していますが、バスは、1時間に1本もままなりません。だんだん年を重ね、パソコンも使えず住みづらくなっています。	